

日本精神保健看護学会

- The Japan Academy of Psychiatric and Mental Health Nursing -

ニュースレター 第19号
平成9年5月26日

事務局：

〒150 渋谷区広尾4-1-3

日本赤十字看護大学内

(理事長：稲岡文昭)

TEL：03-3409-0875

FAX：03-3409-0589

第7回 日本精神保健看護学会 総会・学術集会

精神看護領域における臨床教育

—基礎教育から卒後教育への継続性—

○日時：1997年7月5日(土)・6日(日)

○場所：聖路加看護大学(東京都中央区)

○プログラム

【第1日目：7月5日(土)】

12:30～13:30 受付

13:30～13:40 オリエンテーション

13:40～15:10 基調講演「精神看護領域における臨床教育」

講師 池田明子(北里大学看護学部)

15:30～17:30 《ワークショップ》

〔テーマ〕

〔担当責任者〕

1) 再構成の有効な活用方法

伊藤 文(千葉県立衛生短期大学看護学科)

2) リエゾン精神看護・学習会

川名 典子(聖路加国際病院)

3) 精神科看護事例検討会

岡谷 恵子(日本看護協会研修センター)

4) 境界人格障害者へのアプローチ

粕田 孝行(碧水会長谷川病院)

5) 精神科看護診断(仮称)

岩瀬 信夫(筑波大学医療技術短期大学部看護学科)

6) 体験グループ

武井 麻子(日本赤十字看護大学)

18:00～19:30 《懇親会》

「たぬぎや別館(徒歩5分) 03-3542-5595」

【第2日目：7月6日(日)】

9:30～12:30 《一般演題発表》：1題発表15分、討議15分

第1群：精神科患者の事例に関するもの

1. 摂食障害患者への看護援助を振り返り看護の効果と課題を分析する

森 啓子(横浜市立市民病院)、他

2. 精神科入院治療の看護についての一考察 —患者の甘えを通して—

荻野 雅(日本赤十字看護大学大学院)

3. 水中毒患者の看護 —ボディイメージの観点から—

高田恵子（大阪赤十字病院）

4. 多種多様な対象喪失をきっかけとして心を病んだ患者に対する有効な援助方法

内田美鈴（松江赤十字病院）、他

5. 転換ヒステリー患者の看護と看護者の変化

—2年目の看護婦が受け持った1事例を通して—

桑霍久美香（北里大学東病院）、他

第2群：患者および看護者の相互作用に関するもの

1. アルコール依存症における継続ケアシステムの実践

—初期介入が築く患者・看護者関係の考察その(2)—

榊 明彦（成増厚生病院附属東京アルコール医療総合センター）、他

2. 看護婦が患者との関わりの中で感じる不快感とその関連要素の構造

—透析室看護婦が感じている不快感の分析から—

村野明子（虎ノ門病院）、他

3. ホスピスにおける死にゆく患者、患者の死に対する看護婦の心理的反応

吉田みつ子（日本赤十字看護大学大学院）

4. 外来待ち合い室＝『ホッとできる空間』を保証することについての一考察

三原喜代香（京都市立病院）

5. 精神科病棟における患者間の相互作用 —患者間の援助行動の諸相—

宝田 穂（光愛病院）

6. 精神分裂病患者の看護における生命力の捉え方に関する研究

—入院から退院までの看護過程における受け持ち看護者の認識の変化に焦点を当てて—

高橋美紀（千葉大学大学院）

第3群：患者の実態調査・分析に関するもの

1. 慢性疾患患者の理解

—コービンとストラウスによる病みの軌跡モデルを用いて—

黒江ゆり子（京都大学大学院）

2. 糖尿病を併せ持つ精神病患者の疾病認識に関する研究

永井優子（愛知県立看護大学）、他

3. 慢性期精神疾患患者の服薬行動と影響因子

小林みゆき（聖路加国際病院）

4. SSTユーザーのアンケートから

伊藤 収（同仁会木更津病院）

5. 慢性分裂病患者への日常生活・社会生活上の援助に関する研究

—日常・社会生活上のエピソードを共通語におきかえる意義—

平井利一（国立小諸療養所）、他

-
6. 国立下総療養所における精神分裂病患者の精神症状・リハビリテーション能力と退院困難度との関係

太田 茂 (国立下総療養所)、他

第4群：地域精神保健看護に関するもの

1. 地域で生活する精神障害者の生活の質 (QOL) に関する研究
清水恵子 (自衛隊駒門駐屯地業務隊衛生科)
2. 地域で生活をする精神分裂病患者の自己決定に基づくセルフケアの実態
—「具体的な工夫内容」に焦点をあてて—
宇佐美しおり (兵庫県立看護大学)
3. 単科精神病院における訪問看護の一事例
—家族間の調整を通して訪問看護を考える—
下菌智佳代 (明石土山病院)
4. グループホーム入居条件の検討
池辺敏子 (香川医科大学医学部看護学科)
5. クラブハウスにおける精神障害者の就労前援助の視点
長谷川雅美 (北里大学大学院)、他
6. ホームレス精神障害者に対する精神保健看護の役割についての考察
—誌上発表された米国の文献の分析から—
田口玲子 (新潟大学医療技術短期大学部)

第5群：精神保健・看護教育に関するもの

1. 学生の認識にみる精神看護実習
荻野夏子 (東京慈恵会医科大学医学部看護学科)、他
2. 臨床実習における学生企画レクレーションが患者に及ぼす影響
—患者・医師・看護婦・学生の多方面からの分析—
溝口全子 (佐賀医科大学医学部看護学科)、他
3. CNSによる教育とスーパーヴィジョンについて
三ヶ木聡子 (長谷川病院)、他
4. 一事業所におけるストレスチェック法を用いたメンタルヘルス教育について
馬場芳子 (NTT関東健康管理所横浜センター)、他
5. 精神的諸問題に関する看護研究の動向 —日本看護学会集録「成人看護」の分析—
鈴木英子 (北里大学大学院)、他

13:30 ~ 14:00 《 第7回 日本精神保健看護学会・総会 》

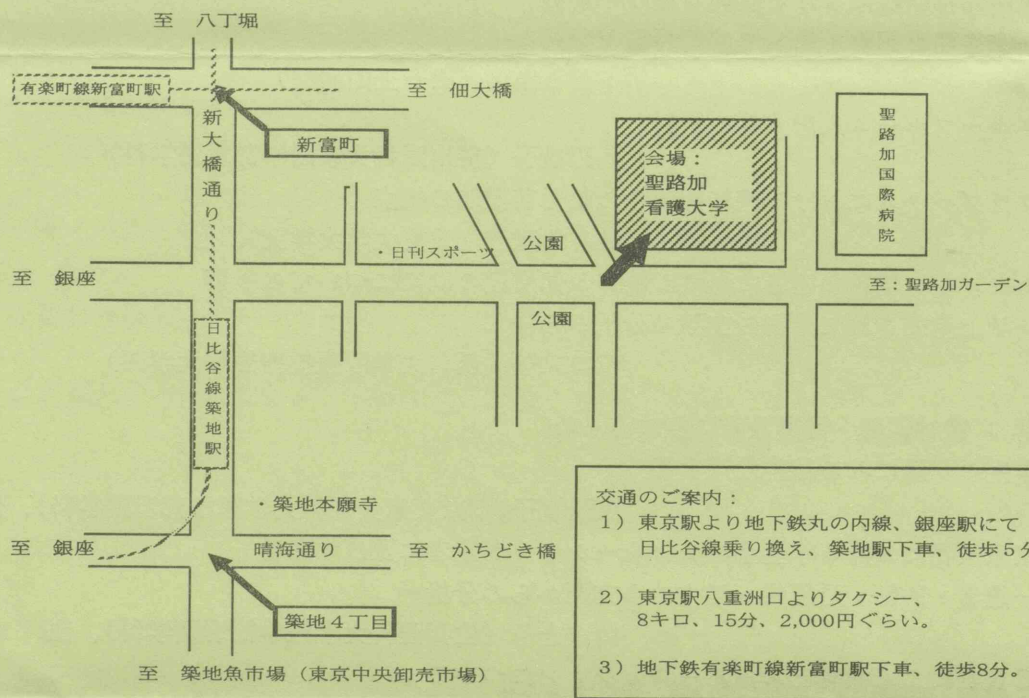
14:10 ~ 17:00 《 シンポジウム 》

- テ　マ：基礎教育から卒後教育への継続性
司　会：岡谷 恵子 (日本看護協会研修センター)
安藤 幸子 (神戸市立看護大学)
-

シンポジスト：中川 幸子（千葉大学看護学部）
 宮内美紀子（近森病院）
 坂田 三允（長野県立看護大学）
 粕田 孝行（碧水会長谷川病院）

《注意事項》

聖路加看護大学の構内での食べ物の販売はありません。当日、受け付けおよびインフォメーションカウンターに大学周辺の食事、喫茶などのご案内を用意いたします。お弁当持参などの飲食は、2階学生ラウンジのみとさせていただきます。また、大学構内の喫煙は、堅くお断りいたします。



平成9年度総会・学術集会・懇親会のお申し込みについて

平成9年度総会、第7回学術集会の参加申込ハガキおよび振込用紙が同封されています。総会・学術集会にご参加される方は、同封の振込用紙にてご入金の上、申込ハガキ（総会を欠席される方は必ず委任状に署名捺印下さい。）を6月13日（金）までに学術集會事務局までお送り下さい。学術集会参加費は、会員 3,000円、非会員 5,000円となっております。懇親会に参加される方は、懇親会費 5,000円も同時にお振り込み下さい。

なお振込用紙はお一人様一枚でご使用いただき、通信欄の該当個所に必ず○印をお付け下さい。専用の振込用紙がない場合は、郵便局備え付けの用紙にて「00230-0-46389 日本精神保健看護学会・学術集会」あて、会員・非会員、懇親会参加の有無を明記して合計金額をお振り込み下さい。（当日、領収書の控えをご持参下さい。）